

多言語センターFACIL

Multilanguage Center

FACIL

ワールドキッズコミュニティ



World Kids Community

ワールドキッズコミュニティ

2019年度事業報告

[2019年4月1日～2020年3月31日]

1. 2019 年度事業の振り返りと総括

<全体総括>

2019 年度は、新型コロナウイルスの蔓延という前代未聞の状況で終了を迎えました。緊急事態宣言が出されたのは4月になってからなので、2020 年度の方針に、この関連については詳細を書くこととしたいと思います。

社会貢献事業として位置付けてきた医療通訳事業も 16 年目に入った 2019 年度は、大きな節目の年ともなりました。依頼件数が年間 1,000 件を超えたことで、FACIL 独自のコーディネーター業務の継続が困難になっていたことから、寺山財団からいただいた多額の寄付金で実際の事業継続を支えていただきました。この大きな支援により、これまで取り組んできた事業の必要性が広く認知されたとの実感を持つことができました。兵庫県と神戸市の助成金による医療機関環境整備事業も 2 年目を終え、年度末のコロナ状況が、協定病院での遠隔通訳活用の広がりを後押しすることと思います。そして、特筆したいのは、同行通訳中心の現行の体制から、連携している東和エンジニアリングの「Medi-Way」の活用を中心とする体制へと、協定病院との実施要領の大幅な改変が実現したことです。料金体制や支払いの流れも見直し、ようやく新しいしくみのスタートが決まりました。

さて、翻訳・通訳事業が、それだけでは自動翻訳の性能に押されていくことは、これまでも危惧してきており、多様な住民とのネットワークやコーディネート力を活用した経験を活かしてアイデアを発揮するという趣旨で「多文化企画事業」を柱として立ててきました。その一つであった「KOBE PR アンバサダー事業」のコーディネーター業務は、抑えられた予算の中でそれなりの成果をあげたものの、FACIL のネットワークを十分には発揮できなかったことは残念でした。その消化不良もあり、次年度の十分な予算での募集入札に挑戦したものの採択には至りませんでした。

この多文化企画事業の発想を膨らませるために、地域再生大賞でいただいた賞金を活用して、夏には職員研修旅行としてインドネシアに行き、モチベーションアップにつながりました。

同じく多文化企画事業の一つでもある JICA 研修事業は、これまで FACIL ならではの新しい研修テーマとして提案し続けてきた「多様性と社会参画」が、JICA の大きな方針転換により新たに使われ始めたテーマである「多文化共生」を目指すものとして、既存の研修の中に位置づけられるようになりました。研修テーマとして正式に認められることに一歩近づいたといえます。

とはいえ、これらの事業は FACIL の根幹である翻訳・通訳事業の延長線上にあり、事業が新たな展開をしていくとしても、この基盤であるコーディネーター業務については、引き続きしっかりとした経験を積み上げていかなければならないことを、忘れないようにしたいと思います。

ワールドキッズコミュニティは、2019 年度は目立つ活動には着手せず、継続しているネットワーク関連の活動に終わっています。キッズは団体としての役割は整理する時期に来ており、FACIL の事業の中に組み込まれていくことを想定し、そのように縮小のプロセスに入っていますが、これまでの繋がりや経験は、FACIL の柱として引き継がれていくものです。

そして最後に、次世代への移行は秒読みとなってきたものの、新しい役員体制の準備には諸事情によりもう少し時間を要し、新型コロナウイルスの影響もあって、もう少し整備をする必要があります。引き続き、職員のみならず、運営に関わる役員やサポートして下さる会員の方たち、活動に参加して下さるインターンやボランティアの方たちすべてに、新しい体制を見据えた提案と応援をして下さいますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。

多言語センターFACIL 理事長、ワールドキッズコミュニティ代表
吉富 志津代

2. FACIL/キッズの運営に関する事項

(1) 基本理念の確認など

多文化共生社会の推進という共通理念に基づき、特定非営利活動法人たかとりコミュニティセンター（TCC）のネットワークの中で、カトリックたかとり教会に拠点をおき、翻訳・通訳、多言語 Web・DTP、多言語音声制作、外国にルーツを持つ住民との連携活動などの事業に取り組む公益活動団体の運営支援および連携の強化に努め、質の高い協働事業の展開をとおし、外国出身の住民も含む地域の多様な立場の人々が誰も排除されることのない、安心できるまちづくりに寄与することを目的とする。

また、新たな戦略と手法で、スタッフ各自が積極的に活動における自分の役割を担い、雇用される側ではなく自分の雇用を生み出す姿勢をつくる。

(2) 各団体の概要

①特定非営利活動法人 多言語センターFACIL

地域ニーズに根ざした翻訳・通訳事業を基盤として、多文化なコミュニティビジネスを展開し、対応言語は 60 言語に及ぶ。

社会貢献事業としての医療通訳システムの構築にむけた取り組みは 17 年を経て、ようやく神戸市の 3 病院を中心に、兵庫県の病院や大学病院も、協力病院として主体的に関わる形が整いつつあるが、全国的に制度化にはまだ時間を要する。

近年は、これまでに培ってきたネットワークとコーディネート力を生かして、多文化共生と多言語環境を推進させる企画やアイデアを行政機関や民間企業などに提案し、協働事業・委託事業として展開させていくことにも力を注いでいる。

②ワールドキッズコミュニティ

多文化な子どもたちを取り巻く環境の改善に取り組み、誰もが自分のアイデンティティに自信をもてるような青少年の発信／育成支援に取り組んでいる。現在は、外国にルーツを持つ子どもたちの居場所づくり、そこから発展する表現活動や、バイリンガル環境で育つ子どもたちの言語形成に関する提言および啓発活動を展開中。

(3) 決算および事業図の説明

①決算について

多言語センターFACIL とワールドキッズコミュニティは連携した経営を行っており、職員も重なっているが、それぞれの団体の決算書が存在する。

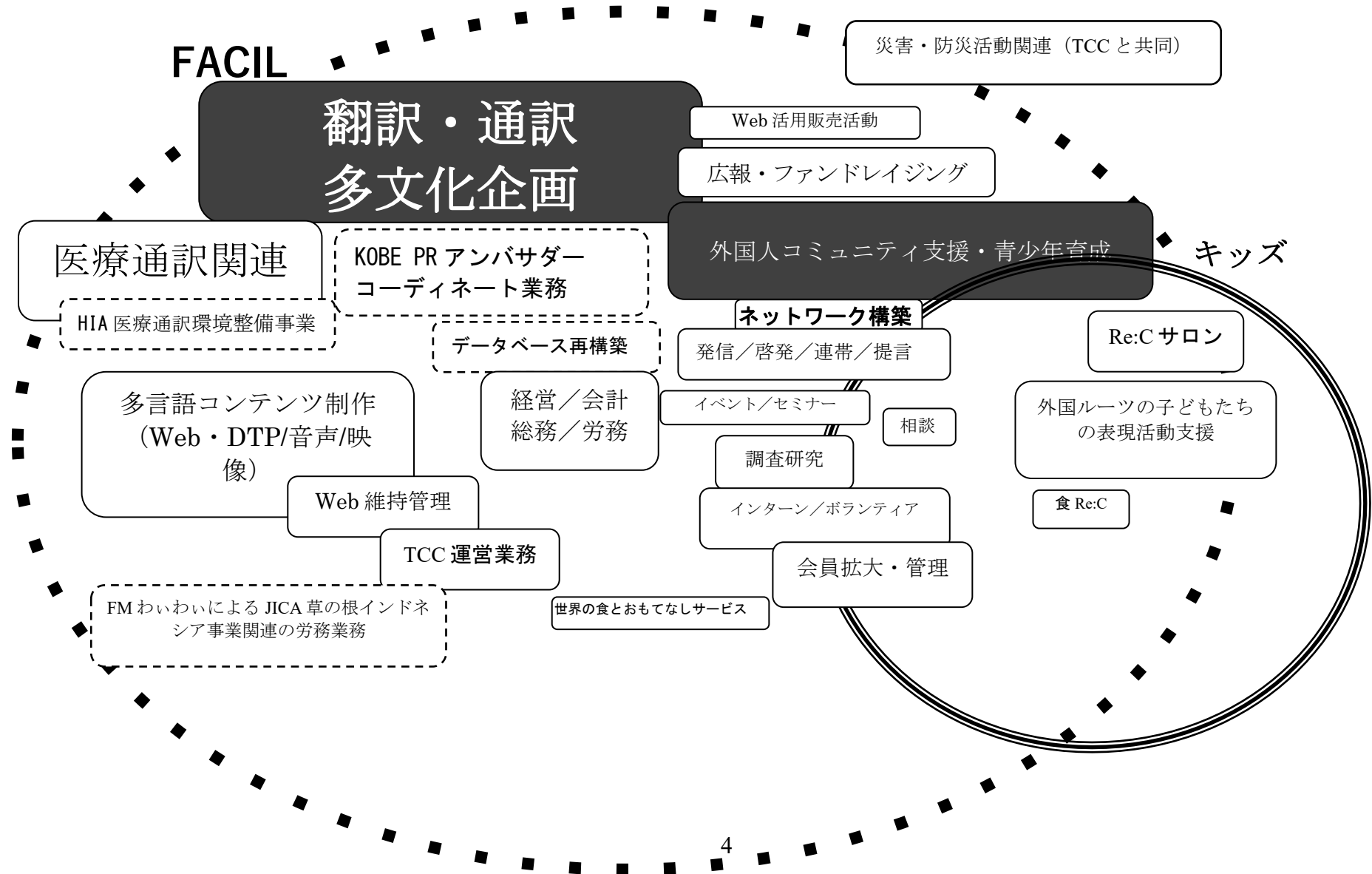
②事業図（4 ページ参照）について

団体は○で、プロジェクトは□で表記する。点線の□は単年度の事業とし、○の大きさは、年間の事業費および事業に関わる人数を考慮したボリュームを表す。

ふたつの団体の重なり合う部分で実施されている業務も多く、全体の事業費の基盤を支えるのが、翻訳・通訳事業および Web 制作（多言語・日本語）である。

今年度の特徴としては、医療通訳環境整備事業の継続と、KOBE PR アンバサダー事業運営業務があり、JICA 課題別研修について FACIL が提案を続けている「多様性と少数者の視点」というテーマでの縮小版を実施したことがあげられる。

<FACIL/キッズ事業図 2019>



(4) 職員所属および担当について

2019年度 (2019年4月1日～2020年3月31日)

①多言語センターFACIL

- ・李 裕美 (FACIL 事務局長／翻訳・通訳コーディネーター／多文化企画／医療通訳関連など)
- ・村上桂太郎
(キッズ事務局長／FACIL 総務部長／経理／労務関連／翻訳・通訳コーディネーター／音声コンテンツ／TCC 事務局業務など)
- ・山口まどか
(FACIL 事務局次長 [※2019年12月～]／翻訳・通訳コーディネーター／医療通訳関連／インターン・ボランティアコーディネーターなど)
- ・田口靖幸 (Web／広報／ICT 関連／ネット販売など)
- ・安西佐有理 ※2020年2月退職
(翻訳・通訳コーディネーター／FACIL データ管理／FACIL メールニュース配信など)
- ・平野由美子 (医療通訳関連／翻訳・通訳コーディネーター／庶務関連／会員管理など)
- ・橋本由里 ※2020年1月～
(翻訳・通訳コーディネーター／多文化企画など)
- ・古林みどり 非常勤 ※2020年1月～
(翻訳・通訳コーディネーター／医療通訳関連／FACIL データ管理)
- ・玉田なつみ 非常勤 ※2020年1月～
(翻訳・通訳コーディネーター／その他)
- ・神山満月 非常勤 (医療通訳関連／その他)
- ・ブイ ティ ホン ニュン 非常勤 (医療通訳関連／その他)
- ・平野 悟 非常勤 (音声コンテンツ／その他)

②ワールドキッズコミュニティ

今年度は雇用せず

③雇用外

吉富志津代 (名古屋外国語大学世界共生学部教授)
(FACIL 理事長／ワールドキッズコミュニティ代表として管理・運営全般)

3. FACIL/キッズ事業に関する事項

(1) 翻訳・通訳関連事業

<業務総括>

コーディネーターひとりひとりの、FACILの根幹を支えている翻訳・通訳事業が在日外国人や外国人コミュニティのオルタナティブな仕事づくりへつながるコミュニティビジネスであり、医療通訳事業や多言語・多文化提言活動などの社会貢献事業を支え、多言語・多文化なまちづくりの実現へ向けて寄与しているという意識が向上した。

翻訳・通訳について、受注件数は昨年度より86件減ったが、受注金額は増加し、1件あたりの単価が上がっている。また、例年と同じく行政よりも民間からの受注件数が多いが、その中には行政から民間の制作会社などへ一括依頼し、その会社から翻訳のみ依頼されるというかたちがみられる。かつてのような下請け傾向に戻っているともいえるが、制作会社が増えマーケットが広がったこと、また行政、制作会社ともに翻訳はFACILが指名された案件として下請け受注することもあり、直接受注しにくい状況に葛藤はあるものの、広く信頼を構築しつつ柔軟な付き合い方ができている。また、最近顕著な傾向として、自動翻訳の使用が広まり、自動翻訳文のチェックを依頼されることが増えてきた。自動翻訳の性能は進歩しているものの、まだ簡単にチェック修正できるレベルにはなく、結局翻訳のやり直しとなる事例がほとんどであった。病院からの依頼増加に関しては、長年の医療通訳への取り組みが知られ信頼性が高まった結果といえる。

受注件数の増加とさまざまな業務の広がりに伴い、コーディネーターへの負担が増しているため、クオリティの維持・向上のための体制を検討する必要がある。また、新規スタッフを採用したことで大きな戦力を得るとともに、コーディネーターの経験値にバラつきがある中、経験の浅いコーディネーターをサポートする体制を整えることが急務である。

①翻訳・通訳コーディネートに係る環境整備

- ・専門分野別の翻訳業者やレイアウト業者など外部委託先を積極的に活用し、受注を落とさないようにした。
- ・昨年度に引き続き、利用者や登録者、関係者に向けSNS、インターネット、メールを活用した情報発信を行い、またSEO対策への取り組みを継続したが、広報戦略を立てるには至らなかった。
- ・既存の入札参加資格（「全省庁統一一般競争（指名競争）参加資格」等）を活用した。
- ・他団体や行政機関等と接点をもつ機会を積極的に増やし、協働事業の提案をした。
- ・新しい知見や人脈を得る機会を増やすため、外部会合・研修などに参加した。
- ・ICT環境を整えるためにパソコン4台を入れ替えた。
- ・FACILの電話にキャッチホン機能の追加を試みたが、システム上不可能であることが判明した。

②Web、音声・映像、印刷につながる翻訳事業

(イ) 翻訳・ナレーション収録もしくはナレーター派遣

多言語での音声収録やナレーション派遣の依頼件数、および事業費は前年度に比べ減少したが、クライアントのリポート率は高く、ナレーションができる人材の発掘と確保にも引き続き力を入れ、比較的の事業として安定してきたように思われる。今年度は品質の向上とコストの削減を両立すべく、ハード面およびソフト面で収録環境の整備に取り組み、FMわいわいの機材を使用することなく、収録できる環境を整えた。現在はコーディネートから収録まで一人の職員が行っているが、コーディネートの部分は手順をマニュアル化し、職員間で共有できるようにしていく等の体制の拡充はまだはかれなかった。

(ロ) Web・DTP制作

Web制作は従来からのクライアントから請け負った定期更新、修正を実施した。

DTPに関しては、多言語生活冊子のリニューアル、自治体防災パンフを制作したほか、FACILで監修した国民健康保険についての冊子を4言語分制作した。

また、DTP において特に希少な言語（特に東アジア・インド系言語：ネパール語、アラビア語、ミャンマー語など）の DTP 環境を整備し、ネパール語の性教育リーフレットを制作した。

(ハ) Web サイトの保守・管理代行

自閉症の子どもたちに対する理解を啓発する NPO、2 件の財団法人、長田区社会福祉協議会、法律事務所 2 件の Web サイトの保守管理を継続業務として請け負った。さらにこのうち 1 件については SEO 対策にも携わった。

③その他

(イ) 相談機関等での面談・電話通訳

- ・東大阪市男女共同参画センター「イコーラム」多言語相談業務
実施なし。遠方への派遣となり、案件の増加などにより現状では対応が難しくなることも予想されるため、次年度以降は遠隔での通訳も可能とするよう先方に提案する。
- ・兵庫県女性家庭センター 外国人相談者に係る通訳
実施 5 件（ベトナム語 4、スペイン語 1）
関連研修会開催時に、登録通訳者へ適宜案内。
- ・神戸市介護保険コミュニケーション・サポート事業（中国語、英語、スペイン語）
実施なし。
神戸市介護コミュニケーション・サポーター養成研修を登録通訳者へ案内（12 月 26 日、於神戸外国人支援センター。FACIL からの参加は通訳者 2 名・コーディネーター 1 名）。
- ・兵庫県健康福祉部健康局疾病対策課「兵庫県外国人結核患者指導にかかる通訳者コーディネート業務」
実施 2 件（ベトナム語、英語）
研修を登録通訳者へ案内（2 月 27 日、於勤労会館。FACIL からの参加通訳者 10 名・コーディネーター 2 名）
- ・神戸市保健福祉局健康部予防衛生課「神戸市結核患者等医療通訳業務」
実施 9 件（英語 2、ベトナム語 4、スペイン語 2）
- ・西宮市外国人結核患者保健指導にかかる医療通訳
実施なし。

(ロ) 災害・非常時等の翻訳・通訳

- ・神奈川県（有償）。「災害時・非常時多言語緊急情報翻訳業務」受託契約を継続。
1 件 8 言語にて実施（2019 年 5 月箱根・大涌谷非常時緊急情報）

(ハ) 年間契約による一般翻訳

- ・芦屋市「公用文翻訳単価契約」受託契約（英語、中国語、韓国・朝鮮語）
43 件の翻訳を実施。
- ・公益財団法人太平洋人材交流センター（PREX）Web サイト翻訳及び更新（英語）
8 件の翻訳を実施。

多言語センターFACIL 2019年度(2019年4月～2020年3月) 一般翻訳通訳・多言語企画事業の状況

※実施事業は、4月1日～3月31日の間に納品完了した医療通訳以外の案件。内容・言語の重複あり。(3月31日時点で代金未収のものを含む)

実施事業（依頼者種別）			(参考：2018年度)	
依頼者	件数	金額	件数	金額
行政	188	¥17,646,045	211	¥11,015,361
学校・病院・その他施設	65	¥4,325,067	59	¥2,654,974
民間（企業、団体）	427	¥31,835,467	473	¥32,263,103
個人	117	¥1,894,379	140	¥2,219,847
合計	797	¥55,700,958	883	¥48,153,285

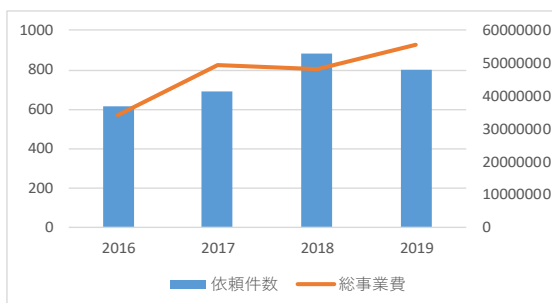
▶前年度より86件減少、7,547,673円増加

登録翻訳通訳者

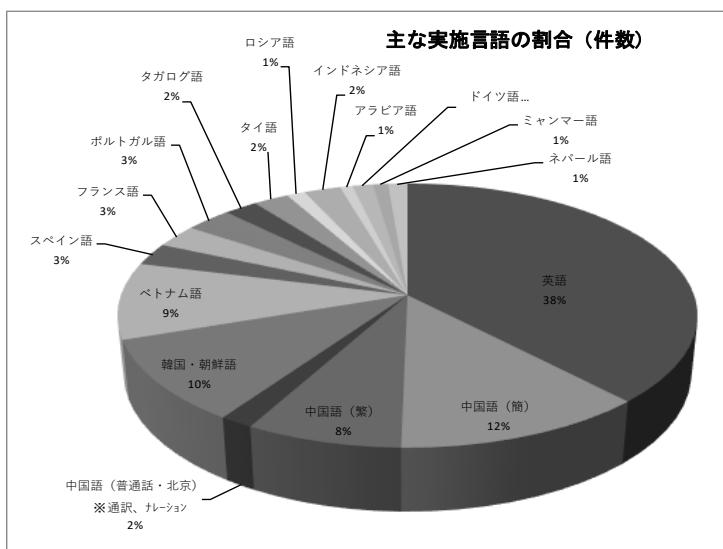
対応言語
60言語
登録翻訳通訳者
1492人

2019年度
発注先
214人/団体
(2018年度より15人減)

実施事業（内容別）			(2018年度)	
依頼内容	件数	金額	件数	金額
翻訳	581		621	
通訳（医療通訳以外） 相談窓口通訳を含む	131		165	
レイアウト（印刷）	14		18	
レイアウト（WEB）	13		11	
語学講師	7		2	
ナレーション	27		44	
講演・研修講師	21		21	
その他 ・JICA研修（防災） ・神戸PRアンバサダー事業 ・学術研究（多言語関連）補助 ・多文化共生イベント企画（助成金事業含む） ・Webサイト保守、コンサルティング ・フィールドワーク受け入れ ・音声データ文字起こし 等	22		33	
合計	816		915	



実施事業（言語別）			(2018年度)	
依頼言語	件数	金額	件数	金額
英語	514		559	
中国語（簡）	165		158	
中国語（繁）	102		92	
中国語（普通話・北京） ※通訳、ナレーション	22		28	
中国語（広東語）	2		0	
台湾（台語） ※通訳、ナレーション	2		0	
韓国・朝鮮語	137		140	
ベトナム語	127		130	
スペイン語	37		61	
フランス語	38		45	
ポルトガル語	41		41	
タガログ語	29		30	
タイ語	31		26	
ロシア語	16		23	
インドネシア語	32		20	
アラビア語	11		18	
イタリア語	6		15	
ドイツ語	18		14	
トルコ語	5		10	
ミャンマー語	13		10	
ネパール語	17		5	
クメール語	9		3	
マレー語	6		1	
ラオス語	2		0	
モンゴル語	4		3	
その他 (ウルドゥ語、オーストリア、チェコ、ヒンディー)	4		19	
日本語	73		115	
合計	1463		1566	



* 日本語には「やさしい日本語」、日本語による講演、ヒアリング含む。
* 2018年度「その他」に含まれる言語＝ウルドゥ語、ヒンディー語、ベンガル語、シンハラ語、ダリー語、チェコ語、デンマーク語、フィンランド語、ルーマニア語

実施事業例（受注金額5万円以上の案件）

■翻訳、通訳

区分	実施内容	依頼者	言語
翻訳	広島留学サイトEN, CN, VI, KO	企業（制作）	英・中(簡)・韓・越
	認定調査票と主治医意見書	企業（翻訳通訳、語学教育）	英・仏・独・モンゴル
	入居のしおり 英語、中国語(簡体字)、韓国語、ベトナム語版作成	団体（関西：まちづくり・施設管理）	英・中(簡)・韓・越・日
	外国人のための生活ガイドブック6言語	長門市	英・中(簡)・韓・葡・越・インドネシア
	第9回北東アジア産業技術フォーラム 資料PPT翻訳	鳥取県	中(簡)・韓
	福知山市乳幼児健診資料	福知山市	西・葡・タガ
	ごみ分別 虎の巻、ごみの分け方豆辞典	小林市	中(簡)・越
	診療等申込書、外来・手術等説明書・同意書等文書	医療機関	英
	総本山園城寺 文化財多言語解説情報 補足資料 翻訳(EN, CN, KO)	企業（デジタル事業）	英・中(簡)・韓
	介護テキスト等翻訳	企業（教育・教材）	英
	芦屋市カタログポケット登録単語翻訳8言語	芦屋市	中(簡)・中(繁)・韓・スペ・ポル・ベトナム・インドネシア・タイ
	神戸市就学援助新規申請案内および申請書 翻訳7言語	神戸市	英・中(簡)・韓・西・葡・越・タガ
	舞鶴観光協会ウェブサイト EN, TW	企業（印刷・制作）	英・中(簡)・中(繁)
	マーケティング調査票 クロスチェック	企業（コンサル）	中(繁)・中(広)
	生活ガイド「ハローちば」やさしい日本語作成	千葉県	やさ日
	海外安全基礎知識Eラーニング	大阪大学	英
	「兵庫の酒」パンフレット 翻訳	企業（企画・広告）	フランス
	丹波市観光マップ多言語版	企業（印刷・制作）	英・中(簡)・中(繁)
	寺社文化財解説3(普通寺EN,FR)	企業（観光支援・デジタル事業）	英・仏
	総本山園城寺 文化財多言語解説情報 翻訳(CN, KO)	企業（観光支援・デジタル事業）	中(簡)・韓
	商業施設キャンペーン	企業（イベント企画）	英・中(簡)・中(繁)・韓
	総本山園城寺 文化財多言語解説情報 翻訳(TW, FR, TH)	企業（観光支援・デジタル事業）	中(繁)・仏・タイ
	G20大阪市民サミット提言書	団体（サミット実行委員会）	英
	観光情報チラシ「さきどり情報 2020春夏編」6言語	鹿児島市	仏・独・越・インドネシア・ミャンマー・チェコ
	福知山城パンフレット	企業（印刷・制作）	英・中(簡)・中(繁)・韓
	研究・調査報告JP-EN	名古屋大学	英
	明石市ごみ分別ルール 翻訳	企業（制作）	韓・西・葡・越・タガ・インドネシア・タイ
	新型コロナウイルス感染症に対する知事メッセージ翻訳	企業（IT・ソフトウェア）	英・中(簡)・中(繁)・韓・独
	お城パンフレット	企業（印刷）	英・仏
	黒井城跡紹介映像 字幕翻訳	企業（番組制作）	英・中(簡)・中(繁)・韓
	みやぎ公園協会HP	団体（九州：緑化、公園管理）	英・中(簡)・中(繁)・韓
	堺市生活必携 9言語翻訳更新	堺市	英・中(簡)・韓・西・葡・越・タガ・インドネシア・タイ
	CEFRアンケートEN-VT	名古屋大学	ベトナム
	美濃加茂市多文化共生推進プラン	美濃加茂市	中(簡)・越
	神戸新聞掲載記事 翻訳	企業（新聞）	英
	コロナウイルス情報提供12言語	(一財)自治体国際化協会	中(簡)・中(繁)・西・葡・独・露・インドネシア・ネパール・ミャンマー・タイ・クメール・モンゴル
	BCG接種前後の注意、結核健診リーフレット	神戸市	英・中(簡)・ベトナム
	バランスドリップ全パワー論文EN	個人（眼科医）	英
	研究説明文書と同意書VT.ID	群馬大学	越・インドネシア
	観光案内チラシ「さきどり情報 2019-20秋冬編」翻訳4言語	鹿児島市	仏・越・伊・インドネシア
	眼科論文(バランスドリップ全パワー追補)再翻訳・チェックEN	個人（眼科医）	英
	神戸アイセンター病院 パンフレット更新翻訳	医療機関	英・中(簡)・韓
	「入院生活のご案内」翻訳	医療機関	英
	資料PPT2種 翻訳	神戸市	中・繁体字
	症例集	企業（翻訳通訳、語学教育）	独・モンゴル
	ロシア極東経済ミッション資料	兵庫県	ロシア
	政策討議(英語)音声データの文書おこしおよび翻訳	神戸市	英
	遠隔医療通訳サービス同意書	企業（システム）	韓・独・仏・伊・露・ネパール・タガ・インドネシア・タイ・クメール・モンゴル・マレー・ミャンマー・ヒンディー
	防災ブック JA-VI	城陽市国際交流協会	ベトナム
	セミナー案内文書および資料PPT翻訳MYA	神戸市	ミャンマー
多言語生活ガイド 前半部	池田市	ベトナム	
ファミリーサポートセンター 翻訳	美濃加茂市	英・ポル・タガ	
入学案内 パンフレット・チラシ 翻訳	神戸市立丸山中学校	英・中(簡)・越・タガ・ネパール	
災害アプリ 部分翻訳11言語	(公財)大阪府国際交流財団	英・中(簡)・中(繁)・韓・西・葡・越・タガ・インドネシア・タイ・ネパール	
ゼオン化成工場安全資料VI	企業（化学）	ベトナム	
常設展示パンフレット 翻訳作業	神戸市立博物館	英・中(簡)・中(繁)・韓・西	
第20回カナガワビエンナーレ国際児童画展作品集掲載文 翻訳	(公社)青年海外協力協会	英	
防災リテラシー アンケート	人と防災未来センター	英・韓・ポル・ベトナム	
彦根市 市民意識調査票等 翻訳	企業（コンサル）	英・中(簡)・葡・越	
子育てパンフレット(八尾市)	企業（教育・教材）	英・中(簡)・越	

翻訳	神戸新聞掲載記事 翻訳	企業（新聞）	英
	六甲有馬ロープウェイパンフレット	団体（関西：まちづくり・施設管理）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	インバウンド観光アンケート調査票（大阪）	企業（調査・都市計画）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	健康診断票・問診票等	芦屋市	英
	神戸シティーパンフレット クロスチェック	企業（印刷）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	神戸新聞掲載記事 翻訳	企業（新聞）	英
	PREXウェブサイト翻訳2019-1	（公財）太平洋人材交流センター	英
	日本酒HP	企業（企画）	スペイン
	箱根・大涌谷非常時緊急情報	神奈川県	韓・西・葡・越・タガ・タイ・クメール・ラオス
	留学生向けサイト 翻訳	企業（介護）	中（簡）・越
	徳島県庁ホームページ 追加翻訳	企業（IT・ソフトウェア）	英・中（簡）・中（繁）・韓・独
	コロナウイルス通知	（公財）神戸YMCA	英・中（簡）・中（繁）
	関西イノベーション特区パンフレット CN, TW, KO	企業（印刷）	中（簡）・中（繁）・韓
	アシヤニューズレター2019年10月号CN,KO	芦屋市	中（簡）・韓
	結核説明会の資料	神戸市	英・越
	群馬モデルVT	群馬県	越
	観光情報チラシ「さきどり情報 2020春夏編」 翻訳	鹿児島市	西・マレー
	観光情報チラシ「さきどり情報 2019-20秋冬編」 DE, ES	鹿児島市	西・独
	芦屋ニューズレター2020年1月号CN,KO	芦屋市	中（簡）・韓
	アシヤニューズレター2019年7月号CN,KO	芦屋市	韓国・朝鮮
	PREXウェブサイト翻訳2019-5	（公財）太平洋人材交流センター	英
	観光パンフレットJA-EN,CN,KO	三田市	英・中（簡）・韓
	資料PPT「KEEP DEVELOPING AS PORT OF JAPAN」 翻訳2言語	神戸市	英・中（簡）
	C2C Global Education 動画 翻訳、文字起こし	団体（関東：国際交流・多文化共生）	英
	就学時健康診断票および結果通知票翻訳5言語	堺市	韓・西・葡・越・タガ
	兵庫陶芸美術館 特別展パンフレット翻訳	企業（印刷・制作）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	池田市勤務条件等に関する規則EN	池田市	英
	神戸ビーブ館PR映像チラシ	企業（印刷）	英・中（簡）・韓・仏
	健康診断受診票/結果通知	（公財）三重県健康管理事業センター	英・中（簡）・中（繁）・韓
	マーケティング調査票 Excel貼付	企業（コンサル）	中・繁体字
	学会発表原稿ネイティブチェック	学校（私立大学）	英・トルコ
	神戸新聞掲載記事 翻訳	企業（新聞）	英
	あいな里山公園 パンフ部分更新翻訳4言語	（公財）神戸市公園緑化協会	英・中（簡）・中（繁）・韓
	介護のための日本語講座紹介PPT	企業（教育・教材）	英
	GSユアサ PV原稿翻訳	個人（クリエイター）	英・中（簡）・中（繁）
	企業冊子JA-EN	企業（制作）	英
	イベント展示作品解説文 翻訳	企業（交通・レジャー）	英
	三木市特定教育・保育施設評価保護者アンケート 翻訳 3言語	三木市	英・西・ウルドゥ
	四国銀行外国人顧客向け文書	企業（金融機関）	英・中（簡）・韓・越・タガ
	囲碁ボールルールブック	企業（印刷・制作）	英・中（簡）・越
	新卒採用サイト 翻訳	企業（介護）	中（簡）・越
	BCC予防接種申込書及び予診票	神戸市	英・中（簡）・越
	小学校10のポイントパンフレット 翻訳クロスチェック	（公財）かながわ国際交流財団	英・中（繁）・西・葡・越・タガ・日
	とくしまマラソン2020大会ガイド	徳島県	英・中（簡）・中（繁）
	インタビュー調査研究文書	神奈川県立保健福祉大学	ネパール
	成年年齢引下げ啓発リーフレット 翻訳3言語	徳島県	英・中（簡）・中（繁）
	化学入試問題	学校（私立大学）	韓国・朝鮮
	資料PPT「神戸フィッシャリーナの概要」翻訳	神戸市	英
	新長田イベントチラシ	企業（関西：地域活性化）	英・越
	ワールドマスターズゲームズWebページ	香美町	英
	伊丹市バス停名	伊丹市	英・中（簡）・中（繁）・韓
	芦屋市消費生活トラブルに関するアンケート	芦屋市	英
	プレゼン資料PPT 翻訳	企業（港湾整備）	英
	都城市ごみパンフレット翻訳	都城市	ベトナム
	アシヤニューズレター2020年4月号CN, KO	芦屋市	中（簡）・韓
	中央区ニュース2019年4月号	神戸市	英・中（簡）・韓・やさ日
	東京外語日本語学校 入学案内、募集要項（改訂）	企業（広告・企画制作）	英・中（繁）・韓・越
	医療通訳ロールプレシナリオVT	（公財）岐阜県国際交流センター	ベトナム
	パキスタン個人書類EN-JA	法律事務所	英
	日本語教室誓約書（子ども同伴時）	神戸大学	英・中（簡）・中（繁）・韓・西・葡・越・ 仏・タガ
	会社登記、定款EN	企業（技術）	英
	木地師シンボ用パンフ	企業（調査・都市計画）	英・中（簡）
	「資源とごみの出し方便利帳」に係る翻訳監修 VN	堺市	ベトナム
	沖繩うちわ 更新翻訳4言語	企業（広告・宣材制作）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	ごみの分別と出し方パンフ	美濃加茂市	中（簡）・越
	防災サイト「保存版 できることから地震対策」多言語 文 字入力	（公財）滋賀県国際協会	英・中（簡）・中（繁）・西・葡・タガ
	剣山登山道ナビ チラシ、アプリ画面情報翻訳	企業（IT・ソフトウェア）	英・中（簡）・中（繁）・韓
	予防接種説明書 2種（二種混合・日本脳炎）翻訳	箕面市	英

翻訳 レイアウト(印刷)	国民健康保険のご案内	企業 (出版)	英・中(簡)・韓・葡・日
	「ほくせつ親子防災ノート」翻訳	池田市	英
	TOKYU PLAZAフロアガイドリーフレット修正 追加分(4言語)	企業 (制作)	英・中(簡)・中(繁)・韓
	TOKYU PLAZAフロアガイドリーフレット更新	企業 (制作)	英・中(簡)・中(繁)・韓
	エア・ウォーター防災パンフレット2種	企業 (印刷)	英
翻訳 レイアウト(WEB)	関西大学社会安全学部英語コースパンフレット更新	学校 (私立大学)	英
	「災害時多言語表示シート」更新翻訳業務及びホームページ入力業務(14言語)	(一財)自治体国際化協会	英・中(簡)・中(繁)・韓・西・葡・越・露・タガ・インドネシア・タイ・ミャンマー・ネパール・やさ日
翻訳 ナレーション	会津美里町アプリ用 観光地情報の翻訳・外国語ナレーション	企業 (IT・ソフトウェア)	英・中(簡)・中(繁)・中(普)・台湾・タイ
	医療従事者向け 音声コンテンツ 一部原稿翻訳&ナレーション	企業 (デジタル事業)	英
	水郷めぐり船上アナウンス 翻訳&ナレーション	企業 (映像・Web制作)	英・中(簡)・中(普)
	株式会社ナバル 企業説明映像 ナレーション収録	企業 (映像制作)	英・中(普)
	海外コンテスト プレゼンテーション原稿 翻訳・ナレーション	団体 (デザイン)	英
翻訳 その他	映画「こんぼんはII」タガログ語版 字幕作成業務	特定非営利活動法人 アジア女性自立プロジェクト(AWEP)	タガログ
通訳 通訳	研修講義通訳翻訳KO	(公財)とっとりコンベンションビューロー	韓国・朝鮮
通訳 通訳	ラグビーワールドカップ神戸開催に係る医療通訳	神戸市	英
	観光情報交換会	企業 (旅行)	英
	商談通訳JA-EN東京&関西2019	企業 (貿易)	英
	個別ビジネス相談会 通訳	マレーシア投資開発庁	英
	G20大阪市民サミット全体会同時通訳	団体 (サミット実行委員会)	英
	神戸大学講義 JICA草の根事業通訳VT	神戸大学	ベトナム
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2019/8/7,13,14,15,23,30 第1~6回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	教育系学会同時通訳CN	学校 (私立大学)	中・北京
	姫路・京都通訳ガイドEN	企業 (機械)	英
	通訳ガイド神戸市近郊 フランス人カップルプロガー	団体 (神戸:観光)	フランス
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2020/1/9,16,12,23,29,30 第26~30回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	面会交流での通訳JA-EN	法律事務所	英
	神戸・淡路・直島プライベートヨット旅行通訳ガイドCN	企業 (港湾コンサル)	中・普通話/國語/華語
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2019/11/6,7,14,21,28 第16~20回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	神戸マラソン通訳	兵庫県	英
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2019/12/5,12,19,26,31 第21~25回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2019/10/4,11,18,25,31 第11~15回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2019/9/6,13,20,27 第7~10回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2020/3/5,12,19,26 第35~38回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	神戸大学医学部附属病院での治療における通訳(2020/2/5,13,20,27 第31~34回)KO-JA	企業 (医療)	韓国・朝鮮
	トラウマート研修・講演等通訳6/26&6/27	医療機関	英
	結核説明会通訳	神戸市	越
	倉敷・姫路 通訳ガイドCN	企業 (旅行)	中・普通話/國語/華語
	ヤンマー 2020 アグリグローバル大会 同時通訳JA-ID	企業 (翻訳通訳、語学教育)	インドネシア
	神戸通訳ガイド	企業 (機械)	英
	海外学生の日本文化体験授業2019通訳EN	学校 (私立大学)	英
	日本語学校でのオリエンテーションに関する通訳③JA-VT/JA-EN/JA-CN	神戸市	英・中(北)・越
	NHK特定技能資格に関するインタビュー通訳	企業 (放送局)	クメール
	日本語学校でのオリエンテーションに関する通訳②JA-VT/JA-EN/JA-CN	神戸市	英・中(北)・越
	韓国安全基準(KCマーク)調査官検査通訳	企業 (金属)	韓国・朝鮮
	トラウマート研修・講演等通訳6/24&27	学校 (私立大学)	英
	六甲ミーツ・アート2019 英語通訳ガイド	企業 (交通・レジャー)	英
	暗号資産説明会での通訳JA-CN	企業 (コンサル)	中・北京
	クウェート大使公邸建築打合せ通訳	建築事務所	アラビア
	姫路・神戸通訳ガイドEN	企業 (機械)	英
	弁護士接見での通訳JA-TR	法律事務所	トルコ

■コンテンツ制作など（ナレーション、印刷、Webサイト） ※通翻訳を伴わない案件			
レイアウト(WEB)	「さるびあギフト」ホームページ保守管理(年間)、個別ページ作成	神戸市	日
	ホームページ年間保守(SEO対策含む)	法律事務所	日
	Webサイト英語ホームページ更新(年間)	(公財)太平洋人材交流センター	英
	ホームページ年間更新サポート	神戸市	日
ナレーション	三井寺・普通寺音声コンテンツ ナレーション	企業(観光支援・デジタル事業)	英・仏
	英語教材(GTEC)関連 ナレーション	企業(映像コンテンツ制作)	英
	レーザ粉塵 爆発火災防止教育(デンソー) ナレーション収録	企業(翻訳通訳、語学教育)	中・普通話/國語/華語
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣(1/16、17)	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	安全の原点展示会 音声ガイド ナレーション収録 ナレーション収録	企業(翻訳通訳、語学教育)	中・普通話/國語/華語
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣(1/30)	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	GSユアサ PV ナレーション	個人(クリエイター)	英・中(普)
	海外向けの作業注意案内アニメーション動画 ナレーション TH	企業(翻訳通訳、語学教育)	タイ
	大阪ガス 音声ガイド ナレーター派遣&音声編集	企業(音声コンテンツ制作)	英
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣(1/28)	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣(12/4)	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	パナソニック 社員向けe-ラーニング教材 ナレーター派遣(11/29)	企業(翻訳通訳、語学教育)	英
	■講師、多文化企画など ※主ではないが一部に通翻訳を伴う案件を含む		
その他	神戸PRアンバサダー	神戸市	英
	やさしい日本語冊子制作	(公財)大阪府国際交流財団	日
	サウジアラビア気象情報の調査	法律事務所	アラビア
講演・研修講師 翻訳	JICA研修資料 多様性を力とする災害に強いまちづくり(コマ)	(一財)アジア防災センター	英・日
講演・研修講師 その他	平成31年度 多文化共生理解講座講師コーディネーター	芦屋市	中(普)・越・タガ
	平成31年度 多文化共生理解講座講師コーディネーター	芦屋市	越・ラオス・ネパール
講演・研修講師	国際看護実習Ⅰ	学校(私立大学)	日
	災害時通訳ボランティア登録時/フォローアップ研修 講師・ワークショップ指導2019	(公財)神戸国際協力交流センター	日
	人権啓発ハートフル講座2019 講師派遣	岡山県	日
語学講師	講義出講 人権教育科目009	学校(私立大学)	日
	神戸YMCA 兵庫県警夏期集中語学研修	民間語学学校	中(北)・葡
	岩手県医療通訳養成研修会講師VI	団体(国際交流)	ベトナム
	医療通訳養成研修(福山)VT	団体(コミュニティ通訳支援)	ベトナム
	医療通訳スキルアップ研修(広島)VT&TG	団体(コミュニティ通訳支援)	越・タガ
	医療通訳スキルアップ研修(福山)VT&CN	団体(コミュニティ通訳支援)	中(北)・越
	医療通訳スキルアップ研修VT	団体(コミュニティ通訳支援)	ベトナム
	医療通訳スキルアップ研修(福山)VT	団体(コミュニティ通訳支援)	越・タガ

(2) 医療通訳事業

<業務総括>

医療通訳件数は約 1,000 件と増加の一途であり、例年と同様に医療通訳システム参加医療機関以外の病院での通訳利用、新規システム参加への問い合わせも多かった。社会的な需要が高まり続けていることに対応するためにも、遠隔通訳利用促進に向け取り組んだ。システム参加医療機関や関係者とで開催される年 1 回の検証会や神戸市民病院機構と協議を重ね、新実施要領を作成。料金体系を改訂し、2020 年 4 月より同行通訳から遠隔通訳への移行を目指し、遠隔通訳を利用しやすい環境を整えた。

2018 年度から株式会社東和エンジニアリングと協力して遠隔通訳システムを導入し、ベトナム語通訳者が FACIL 事務所に常駐しており、遠隔通訳利用件数は徐々にではあるが増加している。しかし、患者側、病院側ともに、これまでのような同行通訳に頼りきっている状態であり、病院担当者による説明やチラシ等で患者を対象に遠隔通訳利用の啓発を進めているが、同時に、医師をはじめとする医療従事者の理解と協力が不可欠である。

遠隔通訳普及に関しては、公益財団法人兵庫県国際交流協会（HIA）「平成 31 年度医療機関における外国人患者受入れ環境整備助成事業」の助成 300 万円も活用している。

同行通訳に関しては、登録通訳者は OJT ベースで経験を積み、医療に特化した翻訳・通訳に対応できる登録者層が厚くなってきている。また、新規登録者には面談を行い、実践の場に出やすいサポートと、コーディネーターとの信頼関係を作ることに努力している。

コーディネーターのスキルと経験値も高まっている半面、件数の増加に伴い、通訳者不足（特に希少言語）と、コーディネーターの負担が増しているため、遠隔通訳導入を基本とした体制の確立が必要である。

さらに、「第 9 回地域再生大賞」大賞受賞（2018 年度）の反響のひとつとして、医療通訳の活動が NHK のニュースとなり、一般財団法人寺山財団より 400 万円の寄付をいただいた。

また、2020 年 1 月以降の世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴い、兵庫県内での感染者が報道されて以後、通訳者の負担回避と感染拡大防止のため、神戸市民病院機構及び各システム参加医療機関に対し遠隔通訳利用を強く要請し、必要に応じて個別に調整を実施した。

①医療通訳システム事業

同行通訳から遠隔通訳への完全移行に向け、神戸市民病院機構と協議し実施要領を改訂（2020 年 4 月 1 日から施行）、また改定内容に関して神戸大学医学部附属病院、兵庫県立こども病院との調整を行った。同行通訳と遠隔通訳の料金体系の見直しと支払方法の変更、同行通訳依頼の主な条件設定、年会費の算定方法の再確認、賠償責任保険の範囲、災害時等における通訳利用について等が明記された内容となった。

株式会社東和エンジニアリングと協力し、各病院に遠隔通訳システム導入を進めた。先行していた中央市民病院、西市民病院、北播磨総合医療センターに加えて、西神戸医療センター、神戸アイセンター病院、神戸大学医学部附属病院、兵庫県立こども病院が遠隔通訳のシステムを導入した。

(イ) 実績

2019 年度の実施数、同行通訳 985 件、遠隔通訳 57 件、詳細は 16～17 ページ参照。

【協力病院（計 10 病院）】

神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院
神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院
神戸市民病院機構 神戸市立西神戸医療センター
神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院
神戸大学医学部附属病院
兵庫県立こども病院
兵庫県立尼崎総合医療センター
兵庫県立西宮病院
関西労災病院
北播磨総合医療センター

(2019 年度システム参加費合計 1,148,900 円)

(ロ) 検証会議

関係者による医療通訳検証会議を実施（2019年7月31日 於：神戸市民病院機構法人本部）。実績報告、年会費、未収キャンセル料、料金支払い系統、災害時の通訳対応について討議。2019年度中の遠隔通訳導入の検討と環境整備を各医療機関に依頼。

②Kobe International Medical Foundation (KIMF／神戸万国医療財団)

(2018年10月～2019年5月／100万円、2019年11月～／100万円)

2018年10月受領の100万円を2019年5月まで運用。2019年11月に新たに100万円を受領。例年では年度中期から次年度前半までの運用ができていたが、2019年度は年度内にほとんどを運用済み。実施数は18ページ参照。

使用用途

医療通訳システム事業参加医療機関以外の病院への医療通訳派遣（病院負担分3,500円／4時間まで、生活保護費受給者の医療通訳料金患者負担分免除（1,500円／4時間まで、システム参加医療機関も含む）、遠方から赴く通訳者の交通費補助（往復1,000円を超えた分、システム参加医療機関も含む）、これらに係るコーディネート費、遠隔通訳利用促進のためのチラシ（料金変更）・新規同意書の翻訳料

③HIA 医療機関における外国人患者受入れ環境整備事業（医療通訳コーディネーター：100万円、遠隔通訳の導入促進および実施：200万円）

(イ) 医療通訳コーディネーター

①を参照

(ロ) 遠隔通訳の導入促進および実施

遠隔通訳実施に伴う管理

- ・当事務所にベトナム語通訳者が常駐し遠隔医療通訳を担うため、平日の9:00～17:30に担当する医療通訳者をシフト制で確保
- ・基本3名の都合がつかない場合や、急遽休みの場合、エキストラで担当を依頼
- ・各通訳者の出退勤の管理
- ・通訳者への毎月の支払
- ・遠隔医療通訳後の報告書の記載補助および確認
- ・各医療機関への請求・入金確認
- ・遠隔医療通訳事業者への支払
- ・毎月の医療通訳勉強会の通訳者への案内と参加者管理
- ・医療通訳勉強会データの管理
- ・ベトナム語通訳者への遠隔通訳に関する補助や指導（遠隔対応やマナー等）
- ・医療通訳者および遠隔医療通訳事業者へ本事業の状況を伝え理解および協力要請
- ・実績の集計と関係各所への情報共有と報告

医療機関への説明

- ・医療通訳システム参加医療機関による医療通訳検証会（2019.7.31）
- ・神戸赤十字病院（2019.8.7）
- ・兵庫医科大学（2019.8.8）
- ・医療法人社団十善会 野瀬病院（2019.9.16）
- ・神戸赤十字病院、神鋼記念病院、神戸百年記念病院（2019.9.17）※ラグビーワールドカップ開催期間
- ・三菱神戸病院（2019.9.18）※ラグビーワールドカップ開催期間
- ・神戸労災病院（2019.9.19）※ラグビーワールドカップ開催期間
- ・製鉄記念広畑病院（2019.10.25）
- ・兵庫県立こども病院、神戸大学医学部附属病院（2019.12.11）
- ・兵庫県立西宮病院、兵庫県立尼崎総合医療センター（2019.12.25）
- ・神甲会 隈病院（2020.1.14）
- ・神戸医療産業都市高度専門病院群（神戸低侵襲がん医療センター、神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター、兵庫県立粒子線医療センター附属神戸陽子線センター、西記

念ポートアイランドリハビリテーション病院、チャイルド・ケモ・ハウス、あんしん病院
(2020. 1. 16)

- ・兵庫県災害医療センター (2020. 2. 13)
- ・神戸市立神戸アイセンター病院 (2020. 3. 12)

他の機関への説明

- ・たつの市多文化共生サポートセンター (2019. 8. 8)
- ・大阪医療通訳アカデミー (2019. 10. 18)
- ・東京クリエイティブ協同組合 (2019. 11. 19)
- ・篠山国際理解センター (2020. 1. 6)

導入実績

- ・神戸大学医学部附属病院
- ・兵庫県立こども病院
- ・神戸市立神戸アイセンター病院

促進にかかる調査、発表、啓発等

- ・国際臨床医学会 医療通訳士認定制度部会準備会 (2019. 7. 20)
- ・高校生の職業に関するヒアリング (2019. 8. 7 神戸市須磨翔風高等学校)
- ・関西国際大学看護学部 (2019. 8. 28)
- ・兵庫県立兵庫高校教諭 医療通訳を題材とした授業開発への協力 (2018. 10. 9)
『グローバル時代のシティズンシップ教育実践ハンドブックー主権者とは誰か? を考えるー (仮)』野崎志帆 (甲南女子大学教授) 編 (2020. 3 出版予定)
- ・早稲田大学大学院人間科学研究科 ヒアリング (2019. 10. 18)
- ・北海道 医療通訳関連事業の状況ヒアリングと国際臨床医学会による医療通訳士の認定などの情報交換 (2019. 11. 21-22 [公財]北海道国際交流・協力総合センター [HIECC/ハイエック]、[公財]札幌国際プラザ、NPO 法人エスニコ、NPO 法人 SEMI さっぽろ)
- ・灘中学校 (2019. 12. 17)

促進や導入にかかる関係者ミーティング

- ・東和通訳センター Medi-Way (2018. 7. 30、8. 25、10. 11、10. 27、11. 17、12. 15、2019. 1. 22)
- ・神戸市民病院機構 (2018. 12. 26、2019. 1. 24)

遠隔通訳向上のための医療通訳勉強会等

- ・東和通訳センター Medi-Way 勉強会
「後天性心疾患」 (2019. 4. 20)、「川崎病」 (2019. 5. 25)、「小児発達障害」 (2019. 6. 22)、「成人鼠径ヘルニア」 (2019. 7. 20)、「気分障害」 (2019. 8. 24)、「臨床推論・臨床倫理」 (2019. 9. 21)、「二次元一過性意識消失・臨床倫理 2」 (2019. 10. 26)、「血液透析の中止」「産科」 (2019. 11. 16)、「血液透析の中止」「てんかん」 (2019. 12. 21)、「医療倫理・血液透析の中止」「婦人科及び産婦人科外国人診療の実際」 (2020. 2. 1)、「感染症 (コロナウイルス)」「頭痛」 (2020. 3. 28)
- ・トラウマ・インフォームド・コミュニティ (TIC) について学ぶ研修会 (2019. 6. 27)
- ・シンポジウム「就学前の子供たちの言語発達を考える～言語聴覚士の立場から」 (2019. 2. 3)

④寺山財団の寄附

医療通訳コーディネートの人件費に対して 400 万円のご寄附をいただいたことにより、事業の継続ができた。ご寄附をいただくだけでなく、監査や懇親会への参加をしていただくプロセスで、さまざまなアドバイスをいただく機会もあった。

④寄附活動

医療通訳の周知とともに事業を支えるための経費を募るため、様々な場面での PR 活動が必要であり工夫を要するが、2019 年度には特にその機会を設けられなかった。

2019年度 医療通訳実施件数集計(遠隔)
(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 通訳総件数 57 件

2. 月・病院別

	中央市民病院	アイセンター病院	西市民病院	西神戸医療C	北播磨総合医療C	神大病院	県立こども病院	県立尼崎総合医療C	県立西宮病院	関西労災病院	計
4月	4		1		1						6
5月											0
6月	2										2
7月	3				1						4
8月	5										5
9月	9		1	1							11
10月	3		2								5
11月	5		1								6
12月	2		1								3
1月	6										6
2月	2										2
3月	3		4								7
計	44	0	10	1	2	0	0	0	0	0	57

3. 言語・病院別

	中央市民病院	アイセンター病院	西市民病院	西神戸医療C	北播磨総合医療C	神大病院	県立こども病院	県立尼崎総合医療C	県立西宮病院	関西労災病院	計
ベトナム	4		8	1							13
中/北京	14		2		1						17
中/広東											0
英語	22				1						23
スペイン	1										1
ポルトガル	3										3
韓国朝鮮											0
ロシア											0
タイ											0
インドネシア											0
アラビア											0
タガログ											0
モンゴル											0
ネパール											0
ミャンマー											0
クメール											0
ヒンディー											0
マレー											0
イタリア											0
ドイツ											0
フランス											0
計	44	0	10	1	2	0	0	0	0	0	57

4. 診療科別(子ども病院以外)

受診科	中央市民病院	アイセンター病院	西市民病院	西神戸医療C	北播磨総合医療C	神大病院	県立こども病院	県立尼崎総合医療C	県立西宮病院	関西労災病院	計
総合内科	2										2
総合診療科											1
循環器内科	1										5
消化器内科	4		1								3
呼吸器内科	2		1								0
腎臓内科											2
血液内科	2										1
免疫血液内科											1
糖尿病・内分泌科	1										0
感染症科	1										0
神経内科											0
精神・神経科											0
婦人科・産婦人科	8		5								13
小児科											0
形成外科	1				1						2
整形外科	1										1
乳腺外科											0
乳腺内分泌外科											1
心臓外科	1										2
心臓血管外科											0
脳外科・脳神経外科	2										0
外科											9
泌尿器科	7		2								0
眼科											3
皮膚科	2		1								3
耳鼻咽喉科	1										1
歯科・歯科口腔外科	2			1							3
麻酔科											0
化学療法室											1
救急外来/ER	1										1
集中治療室	1										10
受付等事務手続き(入退院時含む)	9				1						3
その他(未回答含む)	3										65
計	52	0	10	1	2	0	0	0	0	0	

※1件で複数の診療科での利用があるため計は病院別と異なる。

KIMF 2019年度(2019.4.1～2020.3.31) 医療通訳派遣数集計

協定外病院通訳件数 134
 生活保護受給者への支援 119
 交通費補助 88

- 【区分】
 ①協定外病院3500円+コーディネート2500円 (6000円)
 ②協定外病院3500円+生活保護受給者負担分補助1500円+コーディネート2500円 (7500円)
 ③協定病院の生活保護受給者負担分補助1500円 (1500円)
 ④交通費：通訳者交通費往復1000円超過分を補助

月別実施数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①	6	6	10	17	5	3	12	19	8	7	9	23	125
②		2	1		1					2	1	2	9
③	20	7	4	8	2	3	4	1	7	11	10	33	110
④	1	5	6	6	10	12	13	8	11	6	4	6	88
(重複)	(1)	(3)	(3)	(2)			(1)	(1)	(1)	(1)			(13)
計	26	17	18	29	18	18	28	27	25	25	24	64	319

キャンセル0円

言語別実施数

	中国語(北京)	中国語(広東)	スペイン語	ポルトガル語	ミャンマー語	ベトナム語	英語	ネパール語	モンゴル語	韓国朝鮮語	タイ	タガログ	アラビア語	フランス語	計
①	43	31	7	16			26				1			1	125
②			9												9
③	65	26	14				5								110
④			6	11		6		47					18		88
(重複)			(2)	(11)											(13)
計	108	57	34	16	0	11	26	47	0	0	1	0			319

キャンセル0円

医療機関別実施数

	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸市立医療センター西市民病院	神戸大学医学部附属病院	尼崎総合医療センター	神戸市立西神戸医療センター	兵庫県立こども病院	兵庫県立西宮病院	あんしんクリニック	平井歯科医院	隈病院	兵庫県立ひょうごこころの医療センター	笹生病院	バルモア病院	みつみや大腸肛門クリニック	神戸赤十字病院	
①								11	16	10					2	4
②																
③	44	42	24													
④	51	4		4	8	5	3									
(重複)																
金額	48990	4800		2830	10400	5480	1740									
延長料金	1800	3000														

	加古川市民病院	のむら心療内科クリニック	青山内科クリニック	大谷レディースクリニック	兵庫医大	神戸低侵襲がん医療センター	大阪大学医学部附属病院	灘診療所	姫路聖マリア病院	市立伊丹病院	神野病院	神戸マリナース厚生会病院	明和病院	神戸労災病院	博愛病院
①	11				8	1		3							5
②	2						2								
③															
④	12						1								
(重複)	(12)						(1)								
金額	4340						500								
延長料金	43600				1400										

	岡本クリニック	神鋼記念病院	ばくべインクリニック	にじゅう内科クリニック	レイ眼科クリニック	阪神深江駅最寄クリニック	井之上クリニック	鎌田耳鼻咽喉科	吉田病院	山辺レディースクリニック	小林接骨院	上野内科・糖尿病内科クリニック	新須磨病院	森寺内科
①	3	11	12	1	1	2	1	3	1	2	2	7	5	3
②		5												
③														
④														
(重複)														
金額														
延長料金														

(3) 多文化企画事業

①研修企画、講師派遣・紹介等

(イ) 職員の講師派遣等

実施日	内容	依頼元
5月26日	日本語ボランティア講座	(公財) 八尾市国際交流センター
6月7日	地域コミュニティ入門ゲストスピーカー2019	神戸学院大学
7月19日	JIAM「多文化共生の実践コース(前期)」研修講師	(公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所
7月19日	茨木市コミュニティ通訳ボランティア研修講師	(公財) 大阪府国際交流財団
7月25日	ゲストスピーカー講師 2019	神戸市外国語大学
7月27日	災害時通訳・翻訳ボランティア養成研修	奈良県外国人支援センター
8月4日	人権啓発ハートフル講座2019 講師派遣	岡山県 県民生活部人権施策推進課
8月8日	国際看護実習 I	大手前大学国際看護学部
10月5日	TCC フィールドワーク受入れ	兵庫県立柏原高校
10月28日	灘中 地域NPO活動インタビュー	灘中学校
10月28日	兵庫県立大学ゲストスピーカー講師	兵庫県立大学政策科学研究所
12月9・16・23日	講義出講 人権教育科目009	関西学院大学教務機構
1月16日	JICA 研修資料_多様性を力とする災害に強いまちづくり(コマ)	(一財) 都市防災研究所 アジア防災センター
2月4日	灘中 職業についての授業	灘中学校
2月22日	災害時通訳ボランティア登録時/フォローアップ研修 講師・ワークショップ指導 2019	(公財) 神戸国際協力交流センター
2月27日	医療通訳結核研修講師	神戸市保健福祉局健康部予防衛生課
2月27日	多文化共生に関するヒアリング受入	(株) T. I. E

(ロ) 2019年度神戸市「KOBE PR アンバサダー」事業運営業務(300万円)

KOBE PR アンバサダー(市内在住・在学・在勤の外国人有志)が、ツアーやイベント、ニュースレターなどを通じて神戸の知識や経験を深め、神戸の魅力や神戸での生活を SNS 等にて英語で発信する事業。(事務局業務も英語で実施)

【業務内容概要】

1. 任命式(2019年4月23日)
2. 公式 SNS アカウント(Facebook、Instagram、Twitter)の運営(投稿管理・シェア・集計)
3. 公式 SNS フォロワー数の引き上げ
Facebook: 2019年4月末4,996人→2020年3月末10,987人
Instagram: 2019年4月末1,233人→2020年3月末1,374人
Twitter: 2019年4月末883人→2020年3月末925人
4. KOBE PR アンバサダー向けニュースレター配信(1回/月、計12回)
5. オフィシャルツアー(計4回)
・神戸布引ハーブ園とハイキング(2019年6月2日)

- ・なし狩りと神戸ワイナリー（2019年9月16日）
- ・神出山田サイクリングと淡河宿本陣跡見学（2019年11月10日）
- ・淡路島めぐり（2020年2月2日）

6. 次期 KOBE PR アンバサダー募集及び選考

応募者数：60名（内再任21名）最終合格者：43名（内再任21名）

（修了式2020年3月25日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

(ハ) 芦屋市 多文化共生理解講座の企画コーディネート

- ・9月26日 しおさいこども園（ゲスト講師：5名）
- ・12月13日 精道中学校（ゲスト講師：3名）
- ・1月31日 潮見中学校（ゲスト講師：3名）
- ・2月28日 山手中学校（ゲスト講師：4名）

※新型コロナウイルスの影響が考慮され、先方より当日キャンセル

(二) 職員研修旅行（インドネシア視察）（2019年8月30日-9月6日）

団体設立から20周年を迎え、また2018年度に「第9回地域再生大賞（副賞100万円）」を受賞したことで、今年度インドネシア職員研修旅行が実現した。インドネシアは多民族・多文化・多言語の人々が暮らし、世界で最もイスラム教徒が多い国とされている。また、現地では2011年よりFMわいわいがJICA草の根事業（コミュニティ防災事業）を行っており、スタッフ一同大変高い関心を持って本研修に参加した。

インドネシアの姿に直にふれることを通して、スタッフ各々がこれからの多文化共生環境、言語間文化間の交流や対話などについての学びを得て、ますます多様化する翻訳・通訳や多言語情報発信、多文化共生をめざす様々な活動へのブラッシュアップの機会となった。

【スケジュール概要】

8/31-9/1 ジャワ島（ジョグジャカルタ近郊）

ムラピ火山

- ・リントス・ムラピFM局の見学、コーヒー農園や野菜畑の見学、スキマンさんのお話
- ・ドンケルサリ復興住宅の見学、ソンドンさんのお話
- ・ジープツアーの見学

ボロブドゥール

- ・遺跡見学
- ・ハタさんの村にて、伝統料理及び工芸のワークショップ

9/3-5 バリ島（ウブド近郊）

- ・市場や王宮の見学
- ・棚田やキンタマーニ高原の散策
- ・伝統芸能ケチャの鑑賞

②JICA 研修関連

(イ) 「多様性を力とするまちづくり」研修（2019年度課題別研修「総合防災行政」内）

本研修は、2019年度課題別研修「総合防災行政」の中で、「多様性を力とするまちづくり」をテーマとして、2020年1月27日に、1日研修（講義及びまちあるき）を実施したものである。対象はアジア諸国からのJICA研修員7名及びアジア防災センター研修員4名。

本研修実施の背景として、かねてから提案している新たな研修「多様性と社会参画」がある。2018年に課題別研修「総合防災行政（B）」受託後、この新たな提案「多様性と社会参画」がJICAにて検討され評価を得た。現状では新規で研修分野を1本立てるのが難しいという理由から決定にはいたらなかったが、防災を切り口に多様性に取り組むというアプローチで小さな研修から始めるという方針を共有し、その一歩として今回の1日研修が採用となった。引き続き1コマ、2コマ、ミニコースといった研修から、ひとつの柱を打ち立てることを目標に進めていく。

(ロ) JICA 関西「誰一人取り残さない防災」プロジェクトの立ち上げ

従来JICA事業において、日本在住外国人への支援は対象外であったが、今後JICA関西が防災を推進していく上で、脆弱な立場におかれる外国人に目を向けることは不可欠である。普段から外国人コミュニティや日本人コミュニティとの「つながり」を構築しておくとい

た防災対策を重視する必要性から、2019 年度、JICA 関西は、誰一人取り残さない防災の強化に取り組むプロジェクトを立ち上げた。FACIL の立場としても、これは上記（イ）に記した方向性と一致し、また FACIL の根本的な活動内容にリンクするものである。兵庫国際協力同志の会（HYOMIC）の会議でテーマとして議論する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。

③世界の食とおもてなしサービス

世界の多様な魅力を地域社会へ紹介してきた経験とアグリツーリズム事業で培った地域の魅力を世界へ発信する経験という双方向の実績を活かすような自主事業を考案し、パイロット企画として地域イベントへの参加等を検討し受注体制は取り続けているが、今年度は実施に至らず。

（４）その他事業

①たかとりコミュニティセンター（TCC）関連事業等

- ・総会、理事会、事務局連絡会の議案、議事録・各種資料準備
- ・会計処理業務
- ・事業報告書等の所轄庁への提出、定款・役員の変更手続き、登記等、運営全般
- ・イベントなどのコーディネート
- ・フィールドワークとオリエンテーションの受入れ など

②TCC IT 委員会

中心的メンバーとして参加

③外国人コミュニティへのサポートなど

関西ブラジル人コミュニティ、ベトナム夢 KOBE、ひょうごラテンコミュニティに対して必要に応じたサポートを継続する。また、公益財団法人兵庫県国際交流協会、上記の三つの外国人コミュニティ、たかとりコミュニティセンターの三者協定による外国人県民サポート事業、および兵庫県国際交流協会からの助成でベトナム夢 KOBE とひょうごラテンコミュニティがカトリックたかとり教会内で開設した母語センターの実質上のアドバイザー役を担った。

④その他

- ・FM わいわいより、労務処理と電話対応等の事務の一部の業務を受託
- ・CODE 海外災害援助市民センターの運営に参画
- ・ひょうご市民活動協議会（HYOGON）の運営に参画
- ・NGO 神戸外国人救援ネットの運営に参画
- ・野田北部の夏祭りに輪投げで出店（8/3～4）

(5) ワールドキッズコミュニティに関する事業

<業務総括>

兵庫県国際交流協会とともに前年度まで実施してきた母語教育支援研修会の開催は今年度は休止し、過去3年間の講座内容をまとめた冊子づくりの企画を進めるべく協議した。予算やスケジュール等の都合上、実際の作成は次年度以降に持ち越された。

多様な背景を持つ子どもたちの育成活動（Re:C事業）に関しては、今年度は実質休止状態であったが、OB/OGのフォローアップに努めた。参加対象の子どもたちや地域環境を鑑みながら、事業の終了も含めて今後の方向性を検討する必要に迫られている。

団体自体の活動が収縮に向かう中で、組織体制の見直しも視野に入れた検討を進めなければならない時期に差し掛かっている。

<運営委員>

吉富 志津代 (代表)
村上 桂太郎 (事務局長)
松田 陽子 兵庫県立大学経済学部 名誉教授
金 信鏞 一般社団法人コリア教育文化センター 代表
山本 則子 神戸市立長田南小学校 非常勤教員
落合 知子 神戸大学国際人間科学部 准教授
李 裕美 FACIL 事務局長
坂田 岳彦 嵯峨美術短期大学 教授

①児童・青少年育成事業

多様な背景を持つ子どもたちの育成活動（Re:C事業）

(イ) 居場所づくり

(ロ) 映像制作

(ハ) 食育活動

(ニ) ニュースレターの発行

以上、年度を通して上記に関するプロジェクトの実施はできなかった。

(ホ) その他

②発信・啓発／政策提言事業

- ・兵庫県国際交流協会とともに開催してきた母語教育支援研修会の過去3年間の内容をまとめた冊子づくりの企画を進めるべく協議
- ・「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト10周年記念シンポジウム」に登壇し、事例発表(7/1)

③その他、当事者団体との連携等

- ・阪急・阪神ホールディングスより「キッズニア甲子園 ゆめ・まちプレミアムナイト」の招待をいただき、TCCの各団体とともに参加(11/20)
- ・神戸市教育委員会の「外国人児童生徒支援団体との情報交換会」に参加(6/7)
- ・長田区の子どもたちの健全育成に取り組む地域団体によるネットワークながたっ子ネットの参加団体として活動

(6) 広報・発信啓発・ファンドレイジング

① 広報／発信啓発のためのコンテンツ

(イ) ホームページ運用

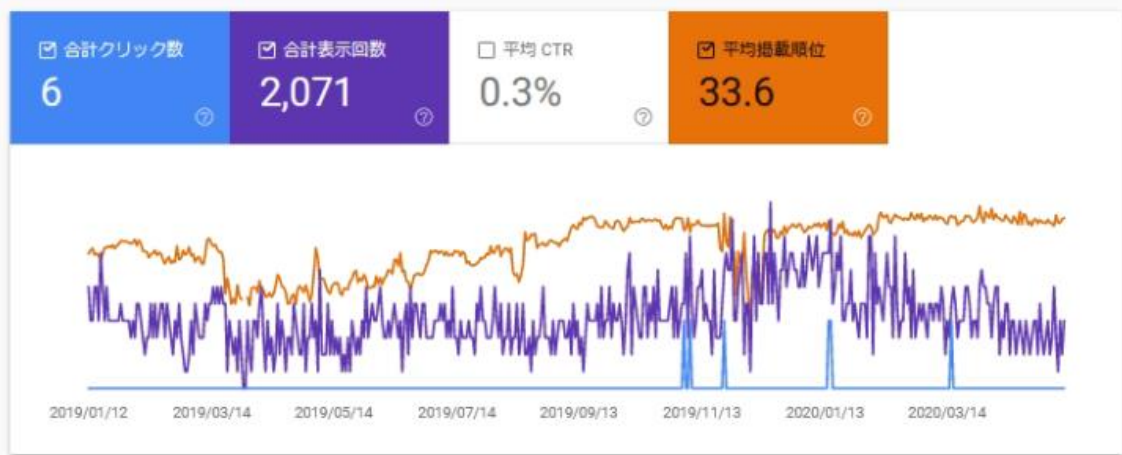
FACIL のホームページ

SEO 対策への取り組みを継続した。営業面で重要視すべき翻訳関連キーワード候補をいくつかピックアップし選定。施策、効果測定、改善を繰り返した。

これらの業務は、日々、アップデートされる Google 検索のしくみに対する情報収集などのフォロー調査を含め、日常の中心的な業務として行った。

また、英語ページの wordpress 化（英語版料金表の見直しも含む）を実施した。

(※参考) 「通訳サービス」の FACIL HP google 検索ランク (2019 年 1 月平均 40~50 位~2019 年 3 月平均 20~25 位で推移している)



ワールドキッズコミュニティのホームページ

記事の更新およびサイトの保守管理

(ロ) その他広報制作物

医療通訳料金改定チラシ (改訂)

(ハ) SNS、インターネット、メールを活用した情報発信

Facebook

FACIL 代表・スタッフ、インターン生が適宜投稿。

フォロワー1,099 (2018 年度 784) 人。

「いいね」1,015 (2018 年度 860) 。

日常においては、スタッフが講師を務める研修等の報告、FACIL 主催イベントや発行資料、他団体の活動案内や参加報告、事務所の日常の紹介などの近況。

ブログ

SNS からの集客や SEO 対策を補強するためのツールとしてブログ記事の活用を継続している。

Facebook は多文化共生に関心のある人々から、多くのシェアと数千のページビューを集めることがあるため、ブログ記事は Facebook 記事と連携し、Web サイトへのアクセスを増やした。

Twitter (2011 年 8 月~/236 フォロー中 212 フォロワー)

2019 年度中は、休業の連絡としての使用にとどまる。

質・量ともにフォロワーとの密なコミュニケーションによってはじめて効果を発揮するツールであることから、費用対効果に見合った活用が課題として残る。Facebook との連携、配信スケジュールの設定など、持続的な活用方策が求められる。

メールマガジン「FACIL117! だより」 (2014 年 7 月~)

FACIL 翻訳・通訳登録者 (翻訳・通訳会員) のうちの無料購読希望者が対象 (2020 年 5 月 12 日現在 543 人) 。

- ・発行方法は、Google グループを利用。
- ・2019 年度の発行号数は、計 5 号。

- ・配信内容は、FACIL や協力団体等のイベント案内、活動報告、業務上のヒント、募集情報等。2019 年度も、希少言語の通翻訳者募集や研修会の案内などに随時、反響があった。
- ・受け取りを希望しない新規会員、購読手続きをしていない旧来からの会員、配信エラーの会員への情報提供が、継続的な課題。これまでと同様にメールマガジンの主旨や有益性を会員に周知して登録を促すほか、今後は配信の方針検討（内容に応じた発送先の区分、購読者管理、編集の効率化など）やそれに伴ったシステム移行も考えられる。

②ファンドレイジング

Web を活用した物品などの販売など

外部団体が運営するサービスを活用し、Web を通して寄付につながるしくみを実行したが委託先団体の事情により思うように進まなかった。

(7) 会員・インターン

<業務総括>

多言語センターFACIL およびワールドキッズコミュニティは、個々の背景によってわけ隔てられることなく、より多くの市民が参加できる多文化なまちづくり活動を創出・継続していくことを目的として活動してきた。

現在に至るまで、翻訳・通訳登録者や会員、Re:C サポーターなど多くの協力者からの関心と理解によって支えられてきた。それぞれの活動がさらに社会変革につながるものとなるためにも、ターゲットを絞った情報発信や細やかな活動報告を通じて、これまで以上に多くの人たちと有機的につながり、課題や活動内容を共有することが求められる。

「多文化共生」「NGO/NPO」の現場での実習を行える場として、毎年大学や団体、個人からインターンやボランティアの希望があり、業務ベースでの実習を基本に受け入れている。働き手としてだけではなく、持続的な関係の中で目的やビジョンを共有できる「仲間」となっていくことを目指している。

このような様々な協力者の個人情報および関連する情報を一元的に管理、運営するデータベース（人的資源管理データベース）を運用する。

①会員制度

- ・翻訳・通訳登録者 1,492 名
(2020 年 3 月 31 日現在 (2019 年 3 月 31 日現在 1,348 名)、会費なし)
- ・正会員 12 名 (うち団体 1/会費: 5,000 円)
- ・賛助会員 3 名 (会費: 3,000 円)
- ・FACIL は、業務遂行上、正会員で協議をするプロセスをとりにくいこともあり、正会員を増やすことには特に積極的ではない方針をとっている。
- ・賛助会員 1 名増加。
- ・ウェブで新規登録が可能になって以来、登録者が年 100 人ペースで増えているが、データベースへのスムーズな入力が伴っていない。そのため、データベースソフトの移行により登録情報入力を簡便化し、登録者個々の専門分野をさらに活かすべく、翻訳・通訳だけにとどまらない業務内容にも対応させるべく期待していたが、移行スケジュールが延期されたため、従来通りの地道な入力作業に留まった。

②インターンシッププログラム

2019 年度は、25 名のインターン生を受け入れた。近年就職活動の一貫としての企業インターンシップが流行しているが、その中で、就職に直接つながらない FACIL インターンシップを選んで応募する学生の目的意識は高いように感じる。また、学生以外からの応募も多い。業務内容としては、翻訳コーディネイト補助、医療通訳コーディネイト補助、イベント運営補助など、FACIL の活動に幅広く関わり、またインターン生の関心に応じてたかとりコミュニティセ

ンターの各団体とも交流を行った。個人応募以外では、大学からの受け入れ依頼、アップ職業訓練校からの受け入れ依頼にも対応した。

<2019年度インターンシップ参加者内訳>

FACIL インターンシップ	大学生（大学院、専門学校生を含む）	社会人	人数
翻訳コーディネート補助	2名	2名	4名
その他インターンシップ	時期等		人数
関西国際大学	夏期、10日間程度		1名
アップ職業訓練校	約4週間の職業訓練実習		3名
京都外国語大学	イベント時運営補助等		5名
大手前大学	国際看護学実習 I (7/30-8/8)		12名
合計			25名

(8) 研究調査・ネットワーク

①執筆

吉富

- ・多様なメディアにおける多言語化の現状と意義 (2019年7月)
名古屋外国語大学論集第5号 (WEBでは、英語版あり)
- ・日本学生支援機構、ウェブマガジン『留学交流』2019年12月号
「医療通訳システム構築をめざす活動-多言語センターFACILの事例から-」
<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/related/kouryu/2019/12.html>

②ネットワーク

吉富

- ・たかとりコミュニティセンター 常務理事
- ・NGO 神戸外国人救援ネット 設立メンバー/運営委員
- ・ベトナム夢 KOBE 運営委員
- ・兵庫県外国人県民共生会議 メンバー
- ・特定非営利活動法人 CODE 海外災害援助市民センター 副代表
- ・(公財) 兵庫県人権啓発協会 人権問題研究アドバイザー
- ・ひょうご市民活動協議会 顧問
- ・株式会社マイチケット (国土交通大臣登録旅行業 961号) 顧問
- ・兵庫県「若人の賞」 審査委員
- ・特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会 監事
- ・兵庫県長期ビジョン審議会 委員
- ・西日本地区入国者収容所等視察委員
- ・豊中市国際交流センター指定管理者選定評価委員会 委員
- ・「ひょうご安全の日推進県民会議」企画委員
- ・自由都市・堺 平和貢献賞選考委員会 委員
- ・愛知県災害多言語支援センターネットワーク会議委員
- ・芦屋市教育委員会・芦屋市帰国・外国人児童生徒支援連絡協議会委員
- ・大阪市姉妹都市交流推進事業補助金交付対象事業選考会委員
- ・トヨタ財団 「外国人材の受け入れと日本社会」選考委員
- ・ひょうごコミュニティ基金「輝け加古川みらい基金」選考委員長

李

- ・NGO 神戸外国人救援ネット 運営委員
- ・ひょうご市民活動協議会 (HYOGON) 副代表

村上

- ・長田区民まちづくり会議のびやか部会 委員

- ・特定非営利活動法人遊び雲 監事

③非常勤講師など

李

- ・京都外国語大学「NGO・NPO 活動論」「コミュニティビジネス」「多文化共生（プロジェクト科目）」

村上

- ・関西学院大学「多文化共生論Ⅱ」「多文化社会と人権（人権教育科目）」

④学会／研究会など

吉富

- ・移民政策学会
- ・多文化関係学会

(9) 管理部門

<業務総括>

データベースのクラウド化、またそのためのデータ移行に伴う会計入力との連動などにより、飛躍的な効率化とコスト削減を実現できる新しいシステムを導入するための準備を進める予定であったが、助成金が得られないなどの事情により着手できなかった。

また、2月からは、世界中の新型コロナウイルスの波が日本にも蔓延し始めたことによって、予定されていた会議、セミナー、出張などがすべて中止あるいは延期となったことにより、管理部門の基盤にも影響を与える前兆が見られた。

①総務全般

FACIL とキッズとしてふたつの団体でありながら、職員が重複する形で、それぞれの特徴を活かしつつ、共通の目標に向けて対等の共同体として連携できる体制を続けたが、キッズは具体的な活動縮小に向かいつつある。

②労務・人事・福利厚生

- ・前年度受講したしみん基金 KOBE 主催の連続講座「中長期計画をつくろう」のフォローアップ面談を受けた
- ・大阪 NPO センター実施の JICA 組織運営サポートプログラムの集合研修および個別経営支援を受けた
- ・労務の諸手続等、総務的な側面もあるので、主に総務担当者が社会保険労務士と緊密に連絡を取り、円滑な業務の遂行に努めた
- ・実務は社会保険労務士に依頼している
- ・1月に常勤職員として橋本由里さん、非常勤職員として古林みどりさんと玉田なつみさんを採用
- ・2月より李裕美さんが産休・育休を取得。それに合わせて、労使の協議を得て就業規則に育児・介護休業等に関する規則を追加し、労働基準監督署に登録
- ・2月末日をもって安西佐有里さんが退職
- ・3月に常勤職員の企業健診を実施
- ・インドネシア職員研修旅行を実施（8/30～9/6）
- ・FM わいわいの草の根事業の労務および事務に協力

③会員・人的資源管理データベース（データベース）の構築・運用

データベースのクラウド化、またそのためのデータ移行に伴う会計入力との連動などにより、飛躍的な効率化とコスト削減を実現できる新しいシステムを外部からのサポートを受けて導入するため、準備を進め、IT 導入補助金（経済産業省）の申請をしたが、不採択となり、2020

年度に繰り越しとなった。

④経理・税務

- ・現状のクラウド型の会計ソフト（NPO 会計）を引き続き活用するとともに、他ソフトへの移行について検討を進めた。
- ・入力ルールを改善し、年度末処理の際の修正に割く労力の軽減を図った。
- ・例年通り税務申告は高税理士事務所に委託

⑤庶務

備品・文具等消耗品、光熱費削減等の意識は高くスタッフ一同に浸透している。TCC の団体として NPO 棟の毎月の掃除当番、毎月第 1 木曜日の古紙回収等、環境美化にも努めている。

⑥PC セキュリティ対策／メンテナンス／LAN 管理

リーフグリーンおよびひょうごんテック所属の緒方和也さんに継続的に ICT メンテナンスを依頼した。